

一般財団法人日本環境衛生センターが 主催する研修プログラム

JESCの研修プログラム

- 廃棄物処理施設技術管理者講習【基礎・管理課程】【管理課程】
- 一般廃棄物実務管理者講習 ● 産業廃棄物実務管理者講習
- 技術管理者等スキルアップ研修会 ● 建築物石綿含有建材調査者講習

日本環境衛生センターでは、各種の教育活動を通じて、生活環境の向上、廃棄物の適正処理及び環境保全の推進に取り組んでおります。以下にご案内する研修プログラムを用意し、社会的要請に応えます。

※注／受講料(円)はすべてテキスト代及び消費税を含めた総額で表示しております。

廃棄物処理施設技術管理者講習

技術管理者には高度な管理を行うための専門知識や技能の習得が不可欠です！

循環型社会の実現と廃棄物の適正処理推進のため、法律の制定や改正が行われ、規制が強化されるとともに、処理技術や資源化技術の改良・改善により施設が高性能化しています。このため、廃棄物処理施設の技術管理者には、法律や処理技術、施設の維持管理に関する新しい知識や技能の習得が不可欠です。

当センターでは、50年間にわたり技術管理者の養成に取り組んできた実績をもとに、技術管理者の養成と能力向上を目的とする講習を以下の各課程で体系化し、みなさまにご活用いただいております。

■ 受講資格と受講料

【基礎・管理課程】 10日間

「破碎・リサイクル施設コース」、「有機性廃棄物資源化施設コース」は8日間

「廃棄物処理法」施行規則第17条第1項第4号に対応し、実務経験年数が不足している方のための講習です。

- > ① 受講資格 年令20歳以上の方は、学歴・実務経験の有無を問わずどなたでも受講できます。
- > ② 受講料 **118,800円**
(破碎・リサイクル施設、有機性廃棄物資源化施設コースは101,520円、テキスト代、消費税込み) ※受講料は前納となっております。
- > ③ 申込期限 原則として開催日の10日前まで(消印有効)

【管理課程】 4日間

厚生省生活衛生局水道環境部環境整備課長通知「衛環第96号」(平成12年12月28日)に対応する講習です。

- > ① 受講資格 学歴等に応じた実務経験(「廃棄物処理法」施行規則第17条第1項第1～3号に該当する技術管理者の資格要件)が必要です。
- > ② 受講料 **64,800円**
(テキスト代、消費税込み) ※受講料は前納となっております。
- > ③ 申込期限 原則として開催日の14日前まで(消印有効)

■ 平成29年度 廃棄物処理施設技術管理者講習の日程と会場

※【基礎・管理課程】を受講される方は、前半6日間(破碎・リサイクル施設、有機性廃棄物資源化施設コースは4日間)を基礎過程の会場から、後半4日間を管理過程の会場からそれぞれ選択してください。受講申込書様式-1には、必ず前半、後半の受講希望会場名を記入してください。

【基礎課程】6日間

(破碎・リサイクル施設コース、有機性廃棄物資源化施設コースは4日間)

開催地	開催期日
ごみ処理施設コース	
横浜市	平成29年 11月6日(月)～11月11日(土)
福岡県大野城市	平成30年 1月22日(月)～ 1月27日(土)
横浜市	平成30年 2月5日(月)～ 2月10日(土)
し尿・汚泥再生処理施設コース	
横浜市	平成29年 11月27日(月)～ 12月2日(土)

※ 基礎・管理課程を受講される方は、「基礎課程」「管理課程」の両方を受講する必要があります。

開催地	開催期日
産業廃棄物中間処理施設コース	
横浜市	平成30年 1月22日(月)～ 1月27日(土)
福岡県大野城市	平成30年 2月19日(月)～ 2月24日(土)
産業廃棄物焼却施設コース	
横浜市	平成29年 10月 2日(月)～ 10月7日(土)
最終処分場コース	
福岡県大野城市	平成29年 12月4日(月)～ 12月9日(土)
横浜市	平成30年 1月15日(月)～ 1月20日(土)

開催地	開催期日
破碎・リサイクル施設コース	
横浜市	平成29年 10月10日(火)～10月13日(金)
福岡県大野城市	平成29年 10月17日(火)～10月20日(金)
横浜市	平成29年 12月5日(火)～ 12月8日(金)
福岡県大野城市	平成30年 1月9日(火)～ 1月12日(金)
横浜市	平成30年 2月19日(月)～ 2月22日(木)
大阪市	平成30年 2月20日(火)～ 2月23日(金)
有機性廃棄物資源化施設コース	
福岡県大野城市	平成30年 3月6日(火)～ 3月9日(金)

【管理課程】4日間

(【管理課程】および【基礎・管理課程】の後半の4日間は下記の会場からお選びください。)

開催地	開催期日
ごみ処理施設コース	
横浜市	平成29年 11月13日(月)～11月16日(木)
大阪市	平成29年 11月14日(火)～11月17日(金)
福岡県大野城市	平成30年 1月29日(月)～ 2月1日(木)
横浜市	平成30年 2月13日(火)～ 2月16日(金)
し尿・汚泥再生処理施設コース	
横浜市	平成29年 12月4日(月)～ 12月7日(木)
産業廃棄物中間処理施設コース	
横浜市	平成30年 1月29日(月)～ 2月1日(木)
産業廃棄物中間処理施設コース	
名古屋市	平成30年 1月30日(火)～ 2月2日(金)
福岡県大野城市	平成30年 2月26日(月)～ 3月1日(木)

開催地	開催期日
産業廃棄物焼却施設コース	
福岡県大野城市	平成29年 10月2日(月)～ 10月5日(木)
横浜市	平成29年 10月10日(火)～10月13日(金)
最終処分場コース	
福岡県大野城市	平成29年 12月11日(月)～12月14日(木)
横浜市	平成30年 1月22日(月)～ 1月25日(木)
破碎・リサイクル施設コース	
横浜市	平成29年 10月16日(月)～10月19日(木)
広島市	平成29年 10月24日(火)～10月27日(金)
横浜市	平成29年 12月11日(月)～12月14日(木)

開催地	開催期日
破碎・リサイクル施設コース	
名古屋市	平成29年 12月12日(火)～12月15日(金)
福岡県大野城市	平成30年 1月15日(月)～ 1月18日(木)
横浜市	平成30年 2月26日(月)～ 3月1日(木)
大阪市	平成30年 2月27日(火)～ 3月2日(金)
有機性廃棄物資源化施設コース	
福岡県大野城市	平成30年 3月12日(月)～ 3月15日(木)

●ホームページから、募集要項や申込書をダウンロードできます。
印刷物をご希望の場合は、返信用封筒に140円切手を貼りご請求ください。
またお申し込みの際には、募集要項をよくお読みください。
([廃棄物処理施設技術管理者講習ページ](#))
<http://www.jesc.or.jp/training/tabid/121/Default.aspx>
[日本環境衛生センターウェブページのメニュー(研修・イベント)]→[廃棄物処理施設技術管理者講習]の項をクリックしてください。

一般廃棄物実務管理者講習

一般廃棄物処理を適正に遂行するために必要な法令等の最新知識を習得するプログラムです!

一般廃棄物の収集運搬又は処分の事業を市町村から委託されて、又は許可を受けて行う者若しくはそこに従事する者、市町村における同事業の従事者等を対象とし、業務を安全に、安心に、確実にを行う上で必要な実務や法律、行政動向に関する知識を習得する講習です。

9:30	9:55	10:00	10:20	12:00	13:00	14:30	14:40	15:40	16:40
受付	開講	I 一般廃棄物処理 業従事者の心構え	II 廃棄物処理法の 解説	昼 食 休 憩	II 廃棄物処理法の 解説	休 憩	III 収集運搬業務管理	IV 労働安全衛生	閉講

☆行政経験豊富な当センター講師が、実務・法律知識と経営に役に立つ情報をわかりやすく解説します。

➤ **受講料 23,760円** (テキスト代、消費税込み)

➤ 開催日程

開催地	開催会場	開催期日
静岡県浜松市	T K P浜松アクトタワー・カンファレンスセンター	平成29年10月3日(火)
鹿児島県鹿児島市	サンプラザ天文館	平成29年10月13日(金)
埼玉県さいたま市	さいたま共済会館	平成29年10月18日(水)
宮城県仙台市	ハーネル仙台	平成29年10月24日(火)
広島県広島市	R C C文化センター	平成29年10月25日(水)
岩手県盛岡市	サンセール盛岡	平成29年10月26日(木)
山梨県甲府市	ホテルクラウンパレス甲府	平成29年10月31日(火)
長野県松本市	松本日産自動車ビル	平成29年11月7日(火)
大阪府大阪市	大阪科学技術センター	平成29年11月13日(月)

開催地	開催会場	開催期日
香川県高松市	高松テルサ	平成29年11月17日(金)
栃木県宇都宮市	栃木県青年会館コンセーレ	平成29年11月21日(火)
青森県青森市	ホテルクラウンパレス青森	平成29年11月28日(火)
岡山県岡山市	岡山商工会議所	平成30年1月12日(金)
愛知県名古屋市	フジコミュニティセンター	平成30年1月29日(月)
山口県周南市	周南地域地場産業振興センター	平成30年2月9日(金)
大阪府大阪市	大阪科学技術センター	平成30年2月19日(月)
宮崎県宮崎市	JA・AZMホール	平成30年3月2日(金)
東京都千代田区	連合会館	平成30年3月6日(火)

技術管理者等スキルアップ研修会

本研修会は、主に廃棄物処理施設技術管理者の資質の向上を図ることを目的に毎年開催しております。

今年度も昨年と同様、分科会単位で1日研修とし、各施設に関する行政動向や新技術等の情報提供、事例発表を行います。また、今年も福岡、岡山の2会場で開催致します。

同一団体から2人以上または2分科会以上受講される場合には割引となりますので、ぜひこの機会に参加をご検討ください。

年に一度のスキルアップの機会です、廃棄物処理に携わる多くの方々のご参加をお待ちしております。

> 開催日程

●福岡会場 博多バスターミナル9F 第3・4ホール

第1分科会 ごみ処理関係 平成29年11月8日(水)
第2分科会 最終処分場関係 平成29年11月9日(木)
第3分科会 し尿・汚泥再生処理関係 平成29年11月10日(金)

●岡山会場 第一セントラルビル1号館

第1分科会 ごみ処理関係 平成29年11月29日(水)
第2分科会 最終処分場関係 平成29年11月30日(木)
第3分科会 し尿・汚泥再生処理関係 平成29年12月1日(金)

> 内容

・各施設に関する行政動向 ・事例発表 ・各施設の新技术等の情報提供
※詳細はホームページをご覧ください。

> 受講料

同一団体から2人以上または2分科会以上受講される場合は割引!

1人または1分科会受講

ア. 16,200円(一般)
イ. 14,040円

(一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員
(一財)日本環境衛生センター会員

割引

2人または2分科会以上受講

ア. 12,960円(一般)
イ. 10,800円

(一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員
(一財)日本環境衛生センター会員

(テキスト代、消費税込み)

※申込みは同時にお願いたします。追加の場合はご連絡ください。

産業廃棄物等実務管理者講習

現在実務に携わっている方、管理実務は初めてだが勉強したい!という方はぜひ!排出事業者様と処理業者様の両方を対象にした講習会です!

事業活動に伴って発生する廃棄物の3Rと適正処理を推進するため、事業者において、廃棄物の適正処理推進を担う実務管理者の選定が地方自治体の条例等で求められています。

本講習は廃棄物管理責任者に必要な知識及び情報を習得いただく講習です。産業廃棄物管理責任者などの人材養成に是非ご活用ください。

> 講座内容

講義1【廃棄物処理法の解説】

・廃棄物の定義と区分 ・事業者の責務 ・産業廃棄物の処理

講義2【法定実務と管理】

・企業の社会的責任(CSR) ・現地確認ポイント
・廃棄物処理とコンプライアンス ・廃棄物の管理体制構築
・優良処理業者の選定ポイント ・3R適正処分技術概論

○個別相談コーナー 日頃の疑問点を講師が詳しくお答えします!

> 受講料 19,440円 (テキスト代、消費税込み)

> 開催地と開催期日

●広島 RCC文化センター 平成29年9月20日(水) (申込み受付は終了しました)
●福岡 日本環境衛生センター 平成30年2月14日(水)

建築物石綿含有建材調査者講習

正確かつ高精度な調査を行う石綿含有建材調査者の育成が急がれています

建築物に使用されている石綿に起因して発生する健康被害及び健康障害を未然に防止するため、通常使用時における建築物に使用されている石綿含有建材等に関する調査を精密・正確に実施する専門家の育成が求められています。

本講習は国土交通省の「建築物石綿含有建材調査者制度」の講習実施機関として当センターが第1号の登録を受けて開催するものです。

石綿の関連疾患とリスク、建築物の構造・建材等に関する知識を座学を通じて学び、さらに建物における調査を実際の建築物を使った演習を通じて習得する内容となっています。これらの内容を一定水準以上で修得したと認められる受講者は、調査者として資格が付与されます。

受講料

118,800円 (テキスト代、消費税込み)

> 開催日程

開催地	講習・実地研修 (座学2日、実地1日(3時間程度))	口述試験 (いずれか1日)	筆記試験
-----	-------------------------------	------------------	------

関東(東京都)会場 平成30年2月6日(火)～9日(金) 3月13日(火)～14日(水) 3月15日(木)

関西(大阪府)会場 平成30年2月6日(火)～9日(金) 3月13日(火)～14日(水) 3月15日(木)

※上記は講義・実施研修の日程です。会場や日程の詳細と修了考査の日程は、ホームページにてご確認ください。

〈建築物石綿含有建材調査者講習ページ〉

<http://www.jesc.or.jp/training/tabid/129/Default.aspx>

(日本環境衛生センタートップページのメニュー「研修・イベント」⇒「建築物石綿含有建材調査者講習」の順にクリックしてください。)

各講習、研修会の内容及び申込み方法等の詳細については、直接下記までお問い合わせの上「募集要項」又は「受講案内」を請求いただくか、一般財団法人日本環境衛生センターのインターネット・ホームページをご利用ください。

<http://www.jesc.or.jp/>

●お問い合わせ

一般財団法人 日本環境衛生センター

◆東日本支局研修事業課

〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町10-6

TEL 044-288-4919

FAX 044-288-4952

◆西日本支局企画研修課

〒816-0943 大野城市白木原3-5-11

TEL 092-593-8226

FAX 092-572-1326



JESCの映像教材DVD

産業廃棄物の収集運搬

知らなければならぬ 基礎知識

日本環境衛生センターが主催していた講習「産業廃棄物収集運搬車両運転者講習」の映像『知らなければならぬ基礎知識』が、社員教育向け教材としてDVDになりました!

定価
5,400円

※税込・送料サービス

産廃収集運搬を模擬体験しながら、約20分で学習していただけます。新任者等の社員教育教材として、ぜひご利用ください。

実際の現場での、産業廃棄物の収集運搬の様子を収録!

- 産業廃棄物について
- 産業廃棄物を収集運搬する前に行うこと
- マニフェスト実務
- 収集運搬の流れ
- 禁止事例・行政処分と罰則

※お申込みは、下記日本環境衛生センターの書籍販売のページで受け付けております。

ご注文は

日本環境衛生センター書籍販売ページURL

<http://jescbook.shop-pro.jp/>

【DVDのご注文・お問い合わせ先】 一般財団法人日本環境衛生センター 研修事業課

〒210-0828 神奈川県川崎市川崎区四谷上町10-6 TEL: 044-288-4919 FAX: 044-288-4952

平成30年度 研修プログラムのご案内



当センターが平成30年度に実施を予定している研修事業のご案内です。
予算編成の参考資料としてご利用ください。

※ 掲載内容につきましては、平成29年9月現在の予定ですので、都合により変更する場合があります。
※ 受講料は税抜きでご案内しています。ご注意ください。

技術管理者の養成と能力認定を目的とする講習

□ 廃棄物処理施設技術管理者講習

ごみ処理施設コース／し尿・汚泥再生処理施設コース／産業廃棄物中間処理施設コース／産業廃棄物焼却施設コース／最終処分場コース／破碎・リサイクル施設コース／有機性廃棄物資源化施設コース

【基礎・管理課程】

法令に基づく資格要件を満たしていない方に、施設の種類ごとに必要な知識及び技能に関する学科を基礎から履修していただき、技術管理者としての能力を認定します。

〈受講資格：20才以上の方ならどなたでも受講できます〉

開催時期：平成30年4月～平成31年3月

受講日数：10日間

受講料：110,000円(税抜)

(破碎・リサイクル施設コース、有機性廃棄物資源化施設コースは、受講日数8日間・受講料：94,000円(税抜))

開催地：神奈川県・福岡県大野城市ほか

【管理課程】

法令に基づく資格要件を満たしている方に、施設の種類ごとに必要な知識及び技能に関する学科を履修していただき、技術管理者としての能力を認定します。

〈受講資格：法令に基づく資格要件と同じ実務経験年数等〉

開催時期：平成30年4月～平成31年3月

受講日数：4日間

受講料：60,000円(税抜)

開催地：全国主要都市

廃棄物・環境保全に関する講習・研修会

□ 一般廃棄物(ごみ)実務管理者講習

一般廃棄物の収集運搬・処分の委託・許可業者及び一般廃棄物処理業務の従事者を対象に、業務を安全に、安心に、確実に行う上で必要な実務や法律、行政動向に関する知識を習得する講習です。

開催時期：平成30年5月～平成31年3月

受講日数：1日間

受講料：22,000円(税抜)

開催地：全国主要都市

□ 廃棄物行政担当者研修会

地方公共団体等における廃棄物・リサイクル関係業務の担当者を対象に、行政政策、計画論、技術各論、許可・監視指導実務等に関する基礎知識を履修していただけます。

開催時期：平成30年5月～7月

受講日数：2日間

受講料：32,000円(税抜)

開催地：東京都または神奈川県・福岡県大野城市・大阪市

□ 技術管理者等スキルアップ研修会

廃棄物処理施設技術管理者及び廃棄物処理実務担当者等に、施設の維持管理の参考となる最新情報を提供します。維持管理Q&Aなど情報交換の場としても活用いただけます。

受講日数：1日間

受講料：10,000円～15,000円(税抜)

開催地：福岡市・岡山市

●お問い合わせ・お申込み



日本環境衛生センターホームページでは、現在実施中の研修事業の募集要項と申込書をダウンロードすることができます。ぜひご利用ください。

日本環境衛生センターホームページ: <http://www.jesc.or.jp/>
東日本支局研修事業課 TEL: 044-288-4919 FAX: 044-288-4952
西日本支局企画研修課 TEL: 092-593-8226 FAX: 092-572-1326

産業廃棄物等

平成29年度

実務管理者講習

適正処理推進担当者の知識習得の場としてぜひ！

事業活動に伴って発生する廃棄物の3Rと適正処理を推進するため、事業者において、廃棄物の適正処理推進を担う実務管理者の選定が地方自治体の条例等で求められています。本講習は廃棄物管理責任者に必要な知識及び情報を習得いただく講習です。産業廃棄物管理責任者などの人材養成に是非ご活用ください。

～講義内容～

10:00～14:30 講義1【廃棄物処理法の解説】

※12:00～13:00
昼食休憩

- ・廃棄物の定義と区分
- ・事業者の責務
- ・産業廃棄物の処理

14:40～16:30 講義2【法定実務と管理】

- ・企業の社会的責任(CSR)
- ・廃棄物処理とコンプライアンス
- ・優良処理業者の選定ポイント
- ・現地確認ポイント
- ・廃棄物の管理体制構築
- ・3R適正処分技術概論

●排出事業者様と処理業者様の両方を対象にした講習会です！
●現在実務に携わっている方、管理実務は初めてだが勉強したい！という方向けです。

○個別相談コーナー 日頃の疑問点を講師が詳しくお答えします！

●参加料： **¥19,440** (テキスト代、消費税込み)

※受講料は前納です。一度納付いただいた受講料は返納いたしません。振込先は裏面をご参照ください。

●開催期日と会場

開催地		会場名	開催期日
広島県	広島市	RCC文化センター 終了済	平成29年9月20日(水)
福岡県	大野城市	(一財)日本環境衛生センター 西日本支局	平成30年2月14日(水)

●修了証の交付 本講習会は全科目を履修することによって修了となります。

【お申込み・お問い合わせ先】

(一財)日本環境衛生センター 西日本支局 総務・企画部 企画研修課

〒816-0943 福岡県大野城市白木原3-5-11 TEL: 092-593-8226 FAX: 092-572-1326

【申込方法】 以下の受講申込書にご記入のうえ、受講料払い込みの領収証のコピーを添えて
下記事務局までFAXか郵送でお申し込み下さい。

一般財団法人 日本環境衛生センター西日本支局 企画研修課



〒816-0943 福岡県大野城市白木原三丁目5番11号

電話 092(593)8226 FAX 092(572)1326

受講申込書(申込書受理通知書)

※受付番号

産業廃棄物等実務管理者講習

※受付後、この受講申込書に受講番号を入れ、申込書受理通知としてFAX送信いたします。

受講する会場に○印をお付けください。

~~広島会場：9月20日(水)~~

福岡会場：2月14日(水)

フリガナ 勤務先所在地	〒 - TEL () FAX ()		
フリガナ 勤務先名	振込金額		円
所属部課名			
フリガナ 受講者氏名	男 女	昭・平	年 月 日 歳
業 種	<p>該当するものに○をつけてください。</p> <p>1, 廃棄物処理業(リサイクルを含む) 2, 一般廃棄物又は産業廃棄物の収集運搬業 3, 市町村・一部事務組合の処理施設の職員 4, 都道府県等の行政指導職員 5, 建設業 6, 電気・ガス・水道供給業 7, 食料品製造業 8, 化学品製造業 9, 金属・機械器具製造業 10, 窯業・土石・砂利砕石業 11, その他製造業 12, 学校・病院・その他研究施設 13, その他()</p> <p>(注) 13の方は()内に必ず記入してください。</p>		
振込口座	福岡銀行 下大利支店 普通預金 6008 一般財団法人 日本環境衛生センター	振込月日	月 日

- 受講料は前納です。振込票の写し(コピー)を申込書と同封して郵便または、FAXで送信してください。
- また、複数人申込の場合は合計金額で振込み、写しに内訳(氏名、会場名等)を記入してください。
- 受講料の返金は出来ません。受講者変更は可能です。
- 受講にあたって
 - ・申込書受理通知(受講番号の記入されているもの)を持参してください。
 - ・筆記用具(鉛筆またはボールペン)を持参してください。
 - ・テキストは当日会場でお渡しします。
 - ・受付時間は9時30分から9時55分です。
 - ・車での来場はご遠慮ください。

* 申込書に記載いただいた情報は、研修会の運営及びセンター主催の講習及び研修会等、受講者にとって有益と判断した情報の送付名簿として使用させていただきます。

技術管理者等 スキルアップ研修会

廃棄物処理施設技術管理者のスキルアップを目指して、最新情報をご提供!

知っておきたい行政の動向

参考になる! 事例紹介

各施設の新技术

福岡会場

第1分科会 ごみ処理関係
2017年**11月8日(水)**

第2分科会 最終処分場関係
2017年**11月9日(木)**

第3分科会 し尿・汚泥再生処理関係
2017年**11月10日(金)**

博多バスターミナル



岡山会場

第1分科会 ごみ処理関係
2017年**11月29日(水)**

第2分科会 最終処分場関係
2017年**11月30日(木)**

第3分科会 し尿・汚泥再生処理関係
2017年**12月1日(金)**

第一セントラルビル1号館



受講料

同一団体からの複数申込または2分科会受講がお得です!

1人または1分科会受講

ア. 16,200円 (一般)

イ. 14,040円

(一社) 廃棄物処理施設技術管理協会会員
(一財) 日本環境衛生センター会員

割引



2人以上または2分科会以上受講

ア. 12,960円 (一般)

イ. 10,800円

(一社) 廃棄物処理施設技術管理協会会員
(一財) 日本環境衛生センター会員

1人あたり

平成29年度 技術管理者等スキルアップ研修会 -プログラム- ※福岡会場、岡山会場共通

第1分科会(ごみ処理関係)		第2分科会(最終処分場関係)		第3分科会(し尿・汚泥再生処理関係)	
10:00					
10:10	<p>ガイダンス</p> <p>講義 1</p> <p>ごみ処理のトレンドについて ～再生可能エネルギー、省エネ・創エネ～ (一財)日本環境衛生センター 西日本支局 環境工学部 建設技術課 副主査 大和 裕治</p>	<p>講義 1</p> <p>最終処分場の廃止に向けた維持管理について (一財)日本環境衛生センター 西日本支局 環境科学部 処分場対策課 課長 松本 謙二</p>	<p>講義 1</p> <p>汚泥再生処理センターの事業化から20年 (一財)日本環境衛生センター 西日本支局 環境工学部 検査課 係長 西田 剛</p>		
11:10	<p>事例発表 1</p> <p>熊本地震の施設対応完了報告 ～ごみ焼却施設の災害復旧工事事例～ (一財)日本環境衛生センター 西日本支局 環境工学部 検査課 副主査 白田 雄二郎</p>	<p>事例発表 1</p> <p>最終処分場の廃止に向けた維持管理について ～産業廃棄物最終処分場での事例から～ 大阪産業大学 非常勤講師 山内 一生</p>	<p>事例発表 1</p> <p>し尿・汚泥再生処理施設の課題と 強靱化への対応 (一社)環境衛生施設維持管理業協会 西村 明博</p>		
12:00					
13:00	<p>事例発表 2</p> <p>ごみDBO事業の事例について ～エココミュニケーションまもとの運営事業～ 株式会社 エココミュニケーションまもと 管理責任者 三好 理之</p>	<p>事例発表 2</p> <p>最終処分場廃止に向けての モニタリングについて (一財)日本環境衛生センター 西日本支局 環境科学部 調査分析課 技師 村嶋 暁子</p>	<p>事例発表 2</p> <p>大牟田市東部環境センター(汚泥再生処理センター) の運転管理について ～運転系列の休止による電力使用量の削減～ 大牟田市環境部 環境施設課 東部環境センター 主査 井上 政彦</p>		
13:40					
13:50	<p>講義 2</p> <p>「計画・設計要領2017改訂版」について ～変更点の概要と留意点を中心に～ (一社)日本環境衛生施設工業会技術委員 技術委員長 保延 和義</p>	<p>講義 2</p> <p>最終処分場の廃止に向けた水処理施設の 維持管理について 福岡大学 研究員 為田 一雄</p>	<p>講義 2</p> <p>汚泥再生処理センターの事業化から20年 ～資源化技術の動向、最新技術について～ (一社)日本環境衛生施設工業会技術委員 技術委員 石川 隆雄</p>		
14:50	<p>Q & A</p>	<p>Q & A</p>	<p>Q & A</p>		
16:00					
16:10					<p>終了手続き</p>

定員に達し次第受付を締め切りますので、お早めにお申し込みください。

平成29年度 技術管理者等スキルアップ研修会

受講申込書

※受講番号

(申込書は1名につき1枚必要です。複数名申し込みの際にはA4判で複写してお使いください)

(注)記入欄が選択項目になっている場合は、該当する項目を選んで○で囲んでください。

※は事務局記載欄

受講する会場に○印をお付けください。		福岡会場 (福岡市)	岡山会場 (岡山市)
受講する分科会に○印をお付けください。		第1分科会 (ごみ処理関係)	第2分科会 (最終処分場関係)
第3分科会 (し尿・汚泥再生処理関係)			
(ふりがな)		職種	① 廃棄物処理業 ② 維持管理業
受講者氏名			③ 廃棄物排出事業者
勤務先名 (部課名まで)	部	課	④ 特別区・市町村・一部事務組合
			⑤ 都道府県 ⑥ その他
勤務先住所 ・ 連絡先	〒()-()		
	TEL	FAX	
受講料支払方法	ア. 銀行振込 イ. その他 (具体的に)		
上記の項目で、ア. とお答えの場合は必ずご記入ください。			振込金額
●振込年月日 平成 年 月 日 (同時振込) ()名分			_____ 円
●振込人名義「 」・複数の場合は一覧を添付			
振込口座	福岡銀行下大利支店(普通)6008 一般財団法人 日本環境衛生センター		
1人または 1分科会受講	ア. 一般 16,200円		
	イ. (一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員、(一財)日本環境衛生センター会員 14,040円		
	※(一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員の方は、会員番号をご記入ください。 → 【会員番号: 】		
2人以上または 2分科会以上受講	ア. 一般 12,960円		
	イ. (一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員、(一財)日本環境衛生センター会員 10,800円		
	※(一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員の方は、会員番号をご記入ください。 → 【会員番号: 】		

★受講票発送後は、受講料の返金は出来ません。受講者の変更は可能です。

★受講料は前納となっております。振込票の写しを必ず同封してください。

また、振込票の控えをもって領収書とさせていただきます。会員の資格で代わりの方の参加はできません。

※領収	平成	年	月	日	※
-----	----	---	---	---	---

★お願い★ 各分科会Q&Aで参加者と講師が討議を行い問題解決法を見い出します。
施設においての問題点を具体的にご記入ください。

処理場名又は 勤務先名	都道府県名	●処理方式: ●設置経過年: 年 ●公称処理能力 (t, kl, m ³ /日) ●最終処分場: 面積 m ² , 搬入量: (t, kl, m ³ /日)
	() 都・道 府・県	
(分科会) 1・2・3	(テーマ)	について。
(内容)		